

設定画面

設定画面からプロフィール／アカウント設定／アドオンアカウント構成／メール通知／開発者アプリ／パーソナルアクセストークンについて、設定できます。

プロフィール

GakuNin RDM

マイプロジェクト 検索 Jun Ebihara

設定

プロフィール

アカウント設定

アドオンアカウント構成

メール通知設定

開発者アプリ

パーソナルアクセストークン

名前

職歴

学歴

SNS

氏名 (例: Taro Suzuki Sato)

Jun Ebihara

上記の氏名は、プロフィールに表示される名前です。引用での名前の表示方法を制御するには、[自動入力]ボタンを使用して、名や姓などを自動的に補完できます。または下のフィールドを編集します。

自動入力

名 (例: Taro)

Jun

旧姓・ミドルネーム等 (例: Suzuki)

姓 (例: Sato)

Ebihara

- プロフィール
- 設定
- RDM サポート
- ログアウト

プロフィールに表示する情報を設定します

氏名

プロフィールに表示する氏名を設定します

氏名(名/ミドルネーム・旧姓/姓/敬称)

引用のプレビュー

引用される時の書式を表示します。

職歴

職歴を登録します。複数登録でき、現在在籍している機関を指定できます。

- 機関／雇用者
- 部門／研究所
- 職名
- 開始日／終了日
- 在籍

学歴

学歴を登録します。複数登録でき、現在在籍している機関を指定できます。

- 機関
- 部門
- 学位
- 開始日／終了日
- 在籍

SNS

利用しているSNSを登録できます。

1. ウェブサイト
2. ORCID
3. ReseracherID
4. Twitter
5. GitHub
6. LinkedIn
7. InpactStory
8. Google Scholar
9. ResearchGate
10. Academia
11. Baidu Scholar
12. SSRN

アカウント設定

 GakuNin RDM

マイプロジェクト 検索  Jun Ebihara

設定

プロフィール

アカウント設定

アドオンアカウント構成

メール通知設定

開発者アプリ

パーソナルアクセストークン

メールアドレスに接続しました

プライマリメール

jun@soum.co.jp

代替メール

未確認のメール

複数のメールアドレスでログインするには、下に別のメールアドレスを追加してください。

メールアドレスを追加

アカウント設定

メールアドレスを登録します。メールアドレスは、主に利用するプライマリメールアドレスを登録します。

代替メールアドレスを追加登録できます。

接続されたアイデンティティ

サードパーティのサービスを介して、GakuNin RDMにログインできます。

サードパーティの認証を取り消すことができます。

パスワードを変更する

パスワードを更新することができます。

アカウントを非アクティブにする

アカウントを非アクティブにすると、投稿者であるすべての公開プロジェクトから削除されます。アカウントはGakuNin RDMプロジェクトに関連付けられなくなり、GakuNin RDMでの作業にアクセスできなくなります。

アドオンアカウント構成

プロジェクトに関連付けるストレージについてアカウントの設定をします。ここでアカウントを認証したサービスを、プロジェクトからファイルストレージとして利用することができます。

設定

プロフィール	アドオンアカウントを構成する
アカウント設定	
アドオンアカウント構成	
メール通知設定	
開発者アプリ	
パーソナルアクセストークン	

Amazon S3	アカウントの接続または再認証
Azure Blob Storage	アカウントの接続または再認証
Bitbucket	アカウントの接続または再認証
Box	アカウントの接続または再認証
Dataverse	アカウントの接続または再認証
Dropbox	アカウントの接続または再認証

1. Amazon S3
2. Azure Blob Storage
3. Bitbucket
4. Box
5. Dataverse
6. Dropbox
7. figshare
8. GitHub
9. GitLab
10. Google Drive
11. IQB-RIMS
12. Mendeley
13. Nextcloud
14. OneDrive
15. OpenStack Swift
16. ownCloud
17. S3 Compatible Storage
18. Zotero

メール通知を設定する

メールで通知する項目を設定します。デフォルトの通知設定と、プロジェクト毎の通知設定を指定できます。

設定

プロフィール	メール通知を設定する
アカウント設定	
アドオンアカウント構成	
メール通知設定	
開発者アプリ	
パーソナルアクセストークン	

注：選択した設定に関係なく、GakuNin RDMは引き続きトランザクションサービスおよび管理サービスの電子メールを提供します。	
デフォルトの通知設定: 0	
コメントへの返信時	すぐに
コメント追加時	すぐに
ファイルアップロード時	すぐに
メンション追加時	すぐに
プレプリント提出の更新時	すぐに
プロジェクト通知: 設定済みのプロジェクトはありません	

デフォルトの通知設定

1. コメントへの返信時
2. コメント追加時
3. ファイルアップロード時
4. メンション追加時
5. プレプリント提出時の更新時

プロジェクト通知

1. コメント追加時
2. ファイルアップロード時

開発者アプリ

OAuth 2.0 経由で、サードパーティのアプリケーションからGakuNin RDMを利用できます。「新しいアプリケーション登録」ボタンを押すと、サードパーティのアプリケーションの認証コールバックURLを登録できます。

設定

[プロフィール](#)
[アカウント設定](#)
[アドオンアカウント構成](#)
[メール通知設定](#)
[開発者アプリ](#)
[パーソナルアクセストークン](#)

開発者向けアプリケーション 新しいアプリケーション登録

GakuNin RDMを使用すると、サードパーティのWebアプリケーションがOAuth 2.0 Webアプリケーションフローを介して他のユーザーに代わってGakuNin RDMに接続できます。

他のユーザーに代わってGakuNin RDMに接続できるアプリケーションを登録していません。

アプリケーション詳細

アプリケーションの認証コールバックURLを登録します。

アプリケーション詳細

[プロフィール](#)
[アカウント設定](#)
[アドオンアカウント構成](#)
[メール通知設定](#)
[開発者アプリ](#)
[パーソナルアクセストークン](#)

◀ 登録済みアプリケーションのリストに戻る

アプリケーション名

必須

プロジェクトホームページURL

必須

アプリケーションの説明

任意

認証コールバックURL

必須

キャンセル

登録

1. アプリケーション名
2. プロジェクトホームページURL
3. アプリケーションの説明
4. 認証コールバックURL

パーソナルアクセストークン

パーソナルアクセストークンは、通常のOAuthアクセストークンのように機能します。APIの認証に使用できます。

「新規トークン」を指定するとパーソナルアクセストークンを作成します。

設定

プロフィール

アカウント設定

アドオンアカウント構成

メール通知設定

開発者アプリ

パーソナルアクセストークン

パーソナルアクセストークン

新規トークン

パーソナルアクセストークンは、通常のOAuthアクセストークンのように機能します。APIの認証に使用できます。
GakuNin RDMに接続できるアクセストークンを作成していません。

トークン名と、トークンを利用するアプリケーションに与える権限をスコープとして指定します。

設定

プロフィール

アカウント設定

アドオンアカウント構成

メール通知設定

開発者アプリ

パーソナルアクセストークン

« 登録済みトークンのリストに戻る

トークン名 ⓘ

スコープ ⓘ

- ☐ osf.full_read ⓘ
- ☐ osf.full_write ⓘ
- ☐ osf.users.email_read ⓘ
- ☐ osf.users.profile_read ⓘ

キャンセル 作成